

2024年6月27日

三井住友海上火災保険株式会社
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

～中堅・中小企業の人的資本経営を後押し～

人的資本経営に取り組む企業向けに保険料割引制度を導入

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（代表取締役社長：船曳 真一郎）とあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）は、6月から人的資本経営に取り組む企業を対象に、業務災害補償保険の保険料割引制度を開始します。

今後、人的資本経営取組が進むことが見込まれる中堅・中小企業に対して、リスクに応じた保険料での補償提供に加え、MS&ADグループのMS&ADインターリスク総研株式会社（代表取締役社長：一本木 真史）が人的資本経営関連コンサルティングサービスを提供することで、人的資本経営のさらなる実践、および健全な経営環境の構築を後押ししていきます。

1. 背景

人的資本経営は、「人材を『資本』として捉え、その価値を最大限に引き出すことで、中長期的な企業価値向上につなげる経営のあり方」※¹とされています。

近年、企業の競争力の源泉として注目される人的資本経営は、経済産業省が発行している「人材版伊藤レポート」※²において企業における推進が提言されたことに加え、「企業内容等の開示に関する内閣府令」の改正により有価証券報告書での開示が義務付けられるなど、あらゆるステークホルダーの関心が高まっています。

※1：出典 経済産業省Webサイト (https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinteki_shihon/index.html)

※2：出典 経済産業省Webサイト (https://www.meti.go.jp/shingikai/economy/kigyo_kachi_kojo/20200930_report.html)

2. 割引制度の概要**(1) 適用対象者**

保険契約締結時点でISO30414※³の認証を取得している事業者

(2) 対象商品

中堅・中小企業向けに、従業員の業務上災害リスクに関する補償等を提供している業務災害補償保険で割引制度を導入します。

商品名	引受保険会社
ビジネスJネクスト (業務災害補償保険)	三井住友海上
タフビズ業務災害補償保険	あいおいニッセイ同和損保

(3) 割引率

合計保険料の約5%※⁴

※3：国際標準化機構（International Standard Organization）のマネジメントシステム規格の1つで、組織が自社の従業員に関する人的資本情報を定量化、分析、開示するための国際的な指標として設けられたガイドライン

※4：他の割引制度と合算して適用されます。適用される割引率には上限があります。

3. コンサルティングサービス

MS&ADインターリスク総研は、人的資本調査※⁵の企画・運営を通じて、延べ500社以上の企業の取組実態情報を蓄積しています。本データを用いた人的資本経営の診断サービスや、先進企業事例に基づく開示コンサルティング支援等を通じ、お客さまが抱える課題に応じた専門的な支援を行います。また、ISO30414公式パートナー企業として、国際規格を踏まえたコンサルティングサービスを提供します。

※5：一般社団法人HRテクノロジーコンソーシアムとHR総研、MS&ADインターリスク総研株式会社の3社で2022年より共同企画・運営しています。Webサイト (https://www.hrpro.co.jp/human_capital_survey/)

<コンサルティングサービスの例>

サービス名	サービス概要
人的資本経営・開示 コンサルティング	人的資本経営と開示の実践に向けて、人材戦略の策定やデータドリブンな推進体制の構築を支援します。
人的資本取組診断	自社の人的資本取組の強みや課題を200社以上と比較して現状診断し、報告書を提出します。
ISO30414対応 コンサルティング	ISO30414認証に向けて自社の取組状況を確認し、適合している箇所・適合していない箇所を明示します。

以上